

風年

風年

耳尖る

鶴の啼く夜の寒さ哉

ヒロシマのオバマ戦^{おの}く 空の青

美辞麗句 // 未来志向に花束を //

死者ありて空しき言葉海へ抛て

真珠湾 身も世も無くて花のレイ

色^{*}めきて女神背中でマツチ擦る

指始末 終末時計ユビで押し

みまがうやドナルド・ダック瓜二つ

戯^{たわごと}言に金髪載せて吼え捲り

鱈腹の夢一〇〇%かトランプ王

※普段はタイムマツを掲げ十字軍の進路を照らしつづける女神。
トランプ騒ぎの危うい足下に目をやる破目に。

ドル仕立てシヤイロツクも顔をだし

尾を振りていの一歩の走狗あり

たぶれ犬 電光石火に鞭をそえ

同盟に核の傘あり小判鮫

よく喋る舌三寸の虚言居士

アキヒトの竹光あわれ浮き沈み

天皇すめろぎの血にむらがる嫌な虫

恭うやうやし 忍びどころに釘をさし

折りたたむ皇室ありや紙風船

すめろぎの蟬脱※せんだつありて夜明け前

少女像 鬼が怖れし目の敵かたき

お河童のジャンヌ・ダルクは腰をすえ

不可逆の不遜の紙を風が裂き

鉄面皮 国の仮面が剥がれ落ち

はきだめに祖が鏡のナルシスト

逆鱗の蛇皮線手に搔き鳴らし

日本人 ジュゴンの海へ石を抛げ

まがいもの墜ちて語るかオスプレイ

略奪の基地で貪るサタン※かな

戦世は辺野古の海に沈めるや

※蛇皮線＝沖繩・奄美地方の弦楽器。三線(さんしん)。胴に蛇の皮を張ったもの。
※サタンはキリスト教で言うところの悪魔。

NH K 吠えぬ番犬こえ肥り

トリツクル格差社会は零れ落ち

「共謀罪」自縛・自縄の国もあり

「たぶれ法」般若心経唸るひと

畏かしこくも豊*葦原で壺をふり

※豊葦原は広辞苑には「日本国の美称」などと述べられてますけれど！。

道半ば 丁か半かで暮れ泥む

目を逸らす 改憲待ちの草を食み

矢折れ尽き日銀カジノのルーレット

TPP トランプ 蹴るや捨て土産

四面楚歌 悪魔払いの手負い猪

火刑ひあぶりにしたくなるよな悪女※かな

腰紐とダテメガネが閲兵し

自衛隊 危うい戦火の薪にくべ

底無しの廃炉地獄が口を開け

ロボカメラ国のデブリも重ね撮り

※南スーダンでの日報隠し、眉唾の駆けつけもやって退けた
教育勅語だいき防衛大臣。

おもらしの教育勅語朗唱し

素読[※]する園児に化けた文科省

青蠅の蜜壺ありてキャリアア哉

文科省 生きた教材お目こぼし

末通る 待てる二の膳三の膳

籠脱けと同じムジナが鞘を当て

イカサマの陰の校長見え隠れ

よこしまな狂言回し 衣透け

根ぐされ病 時代錯誤の菌糸殖え

啓蟄や 妖怪変化つらを出し

※ムジナ(鰩)タヌキ、アナグマまたは「日本会議」の別称か。旗振りは、アベ総理他国会議員、神社庁の面々。教育勅語がバイブル。

含羞はじらいの丘たかにたすイむ識者あり

有識者 おためごかしの汗ひとつ

有識者 寄生やどり木ぎありて御用達

猬集いしゅうして国の走狗と果つるやら

たぶれ世におのれを叩く木魚哉

ヘイトするおのが首こゝろに札を垂れ

アスリート山吹小判が尻叩く

胸算用 五輪のメガネ鼻に載る

G7^{ジーゼン} パナマの紙でケツを拭き

藪睨み 電子のウイルスに監視され

金色の目許かますずしき蛙か哉

児のぬけた繩の回轉 紡錘形

廃校のプールに遊ぶタガメ哉

蟻みこし 333の鎖曳き

落日の校舎ひがしに紅く燃え

※タガメはたんぼなどに棲むおよぎの下手な水生昆虫。
われもまた同じたぐいの危惧種かも。

虫メガネ 蟲の覗いた危惧種あり

言論の酸欠ありて肺魚浮き

チミモウリヨウ妖怪辞典風めぐり

たぶれしは瑞穂の国のかかし哉